

令和4年度
事業報告

(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

令和5年5月
社会福祉法人 あきの会

【法人理念】

社会福祉法人あきの会は、総合的な医療・福祉サービスを提供し障がいのある方々の「地域生活支援」に貢献することを基本理念とする。

当法人は、ご利用者様の誰とも取り換えるこのできない個性を尊重し、一人ひとり光輝く存在として、「豊かな社会生活」を目指すため、次の4つの理念を掲げ支援を行います。

- 一. 人のありのままに存在する価値を実感し支援を行います。
- 一. 障がいのある方々やご家族と共同・共感し、その自己実現を支援します。
- 一. ひとりひとりの発達の可能性を信じて支援します。
- 一. 縦軸の発達だけでなく、横軸の発達を支援し人としての豊かさを提供します。

【令和4年度 総括】

1) 8床増床改修工事

令和4年11月から本館4階の改修工事をおこない、令和5年2月28日引き渡しを終了した。令和5年3月23日付、病院使用許可証が下りた。

増床に伴う病棟運用方法について検討を加えた結果、日中活動場所として、4階は概ね行動障害のある自閉ユニット、3階は医療ケアユニット、2階は自立ユニット、介護ユニット、小児ユニット、1階(生活介護式番館移行後)は短期入所ユニットとした。夜間帯は、3階病床は医療度の高い利用者、4階病床は医療度の低い利用者の居室とする方向性を決定した。

2) 新型コロナウイルス感染症発生時の事業継続

第6波~8波にかけて、職員及び利用者の感染拡大があり、生活介護や短期入所受入中止する事態が度々発生し、大幅な減収の要因となっている。しかし感染対策の徹底によって、入所者の感染は認めていない。

面会についてはガラス越し面会・時間と人数制限をした直接面会を感染状況に応じて対応を図った。入所者を含め利用者のストレスが生じないよう、感染対策を行いながら日々の日中活動や行事を実施した。

3) 療養部職員定着強化

令和4年度は、離職率低減のため、きめの細やかな職員管理を行えるよう役職者体制の見直しを実施し、早期の問題発見や面談などの対応が実施できるようになり、支援員及びリハスタッフの離職数の低減が図れた。しかし、支援員は派遣社員で賄ってる状況にあり、短期間で職員の入替わりがあるため、特定技能実習生の受け入れを開始し令和5年1月より1名雇用している。令和5年夏までに順次4名雇用を行い派遣からの切り替えを行う。

また、求人につながるため介護職・保育士・リハの実習生受入を積極的に取り組んでおり、実際に実習より保育士・介護職が各1名を雇用することができた。

4) 専門性向上の取り組み

(a) 摂食嚥下に関しては、福岡和白病院摂食嚥下認定看護師の定期的な勉強会の開催や、VE 導入のための香椎ヶ丘リハビリテーション病院見学等を実施した。

刻み食を廃止し嚥下調整食3及び4の段階のやわらか食の提供を開始した。誤嚥予防だけでなく見た目も良く食事の楽しみの提供を行えるようになった。

(b) 抗てんかん薬や自閉症の内服、皮膚疾患コントロールについて非常勤医師と連携のもと調整を行う事が可能となった。また、ボトックス療法を開始した。

(c) 入所者の障がい特性に応じた4ユニット制を導入した結果以下の効果が得られた。

- ・医療ユニットにおける呼吸リハの取り組みの結果、肺炎による転院数が減少した。
- ・自閉ユニットにおいて対象者の不穏行動の減少、食事拒否が改善する例がみられた。
- ・自立及び介助ユニットでは、障がい特性に応じた個々の日中活動のスケジュールを組み対応を開始した。

5) 就労継続支援施設外就労について

令和健康科学大学学生食堂及び学生寮食事提供を委託業務が6月から開始し、大学の除草作業年4回についても委託を受けた。そのほか福岡和白検診クリニックより、菓子の定期的な注文を受け菓子製造に着手した。それにより安定的な授産収入を得ることができるようになった。

一方で新規利用者の問い合わせが減少している状況にあり、問い合わせも重度な方が多い慶応にある。

6) NPO法人列島会介護事業譲受

北九州市のNPO法人列島会より介護事業を譲渡したいという申し出があり、北九州での事業開始に向けた委員会を設立し、北九州における事業譲受及び新規事業の検討を行ってきた。

移行職員の待遇及び北九州事業部を加えた組織図・就業規則策定などの諸問題の解決及び収支の見込みを立てることが出来、令和6年4月より北九州事業部開始の見通しができた。

7) ICTの推進

令和3年度から取り組んでいたレインボーシステムの本運用が行えるようになり、福祉レセプト業務の効率化を図ることができた。また、令和3年度から導入していた、情報共有アプリサイボウズを更新し、療養部及び事務局における情報共有の円滑化効率化を図ることができた。

令和5年2月より給与明細及び年末調整取り扱いデジタル化を導入し、給与明細発送業務等の簡素化を図った。その他、マイナ保健証読み取り装置導入した。

I. 法人事業概要

1. 役員一覧

※令和5年4月末現在

理事	評議員
ナカムラ カナ 中村 佳奈	ハットリ ミエコ 服部 美江子
ナカガワ ノボル 中川 昇	ナガノ ヨウコ 長野 陽子
イワナガ マサヒコ 岩永 正彦	フルカワ コウキ 古川 浩輝
サトウ ミノル 佐藤 稔	イノウエ ユウジ 井上 裕治
ヤスダ タダシ 安田 忠司	キシ ヒロシ 岸 宏志
カマチ アキコ 蒲池 昭子	ヤマモト トモコ 山本 智子
監事	ミズキ マユミ 水城 真百美
コガ マサアキ 古賀 雅章	
ヒガシ ナオコ 東 尚子	

2. 会議の開催

(1) 理事会

	開催日	理事	監事	議案
第1回理事会	令和4年6月4日	6	2	第1号議案 令和3年度事業報告及び決算報告について 第2号議案 8床増床に伴う改修工事入札について 第3号議案 式番館特殊浴槽設置に関する入札について 第4号議案 評議員改選に伴う評議員候補者について 第5号議案 評議員選任解任委員会について 第6号議案 NPO法人列島会の介護事業譲受について 第7号議案 評議員会開催について
第2回理事会	令和4年8月29日	6	2	第1号議案 本館改修工事に伴う一般競争入札について ※みなされた日
第3回理事会	令和4年10月17日	6	2	第1号議案 増床に伴う改修工事一般競争入札結果について 第2号議案 式番館特殊浴槽指名入札の結果について 第3号議案 NPO列島会からの事業譲受準備委員会について 第4号議案 北九州における新規事業について 第5号議案 生活介護管理者変更について 第6号議案 理事長の職務執行状況について 第7号議案 評議員会開催について
第4回理事会	令和5年3月18日	5	2	第1号議案 令和5年度事業計画及び収支予算案について 第2号議案 事業譲受に伴う北九州事業部事業計画について 第3号議案 就業規則の改定について 第4号議案 理事長の職務執行状況について 第5号議案 評議員会開催について

(2) 評議員会

	開催日	評議員	理事監事	議案
第1回評議員会	令和4年6月21日	5	1	第1号議案 令和3年度事業報告及び決算報告について 第2号議案 8床増床に伴う改修工事入札について 第3号議案 式番館特殊浴槽設置に関する入札について 第4号議案 NPO法人列島会の介護事業譲受について
第2回評議員会	令和4年10月25日	7	1	第1号議案 NPO法人列島会からの事業譲受準備委員会について 第2号議案 北九州における新規事業計画について 第3号議案 生活介護管理者変更について
第3回評議員会	令和5年3月27日	7	1	第1号議案 令和5年度事業計画及び収支予算案について 第2号議案 事業譲受に伴う北九州事業部事業計画について 第3号議案 JKA補助のミス浴評価について 第4号議案 令和4年度補正予算について

(3) 監事による内部監査

5月・9月 2回実施。

(4) 事業運営のための諸会議

- ① 運営会議 年 12 回定期会議開催。
- ② 部門会議 定期開催。

(5) 苦情処理担当者・第三者委員会等会議

第 1 回会議 令和4年10月19日 17:30~18:00

令和4年度前期における1件の苦情報告を実施する。

食事の事故はアナフェラキシーなどの発生もあるので十分気を付けるよう指摘を受ける。

その一方で、謝罪などの対応は真摯に行われていると判断いただく。

第 2 回会議 令和5年 3 月 27日 17:15~17:45

令和4年度後期 1 件の報告を実施。

時期	部署	苦情内容	対応	行政報告
4月	式番館虹の家 (福祉型短期)	短期利用中、朝食に賞味期限切れのパンを食べたため事象発症後ただちに役職者による謝罪実施。法人にて会議を行い問題の検証と行い母親に連絡するが3日ほど連絡が取れない状況ののち、電話がつながった際に「誠意ある対応」の要求がある。	再三謝罪に何うか、損害賠償を要求があり、顧問弁護士と相談し対応を行い、覚書を締結。当該利用者に大きな健康被害は発生していない。事故については、再発防止策を検討し現在徹底してる。	有
12月	医療型短期入所	宿泊中に服の袖を噛み穴をあけている。何度も同じようなことがあるが、きちんと申し送りが出来ているのか、病棟では誰も声をかけたりしてくれないのか。	役職者による謝罪の電話を入れ、対策検討後面談を実施することになる。苦情対応委員会を開催し、原因の究明を実施し改善策を検討。ご家族に説明を行い、今後日頃からコミュニケーションを取り問題行動の対応など一つ一つ相談し解決するご理解を得た。	無

3. 各種委員会

(1)医療安全管理委員会

年 12 回会議・ 2 回 医療安全研修会開催

事故発生件数は前年比5件マイナスで 100 件をわずかに下回った。

アクシデント発生は認めていない。ヒヤリハット報告数が増加している。

分 類	機械機器	検査処置	誤 薬	自傷他傷	受傷骨折	食 事	チューブ管理	転倒転落	その他	合計
令和1年度	1		15	15	24	11	20	42	30	159
令和2年度	4		9	6	19	11	11	25	15	100
令和3年度	1	1	8	5	24	7	5	21	32	104
令和4年度	3	0	2	5	10	7	12	24	36	99

(2)院内感染・褥瘡予防委員会

年 12 回・年 2 回 感染症対策研修会開催

新型コロナウイルス感染症対策のため標準予防策・換気・環境整備等に関する整備を実施。

(3)虐待防止委員会

年 12 回会議・年 1 回の研修の実施・年 2 回虐待セルフチェックの実施

(4)栄養委員会

年 12 回会議 行事食は別に示す。虹の家嚙下調整食の作成。

(5)薬事委員会

(6)医療ガス管理委員会・医療機器調査委員会 研修会開催

(7)労働安全委員会

年 12 回会議・年 1 回 職員メンタルヘルスチェック及び 7 月職員健康診断の実施。

(8)災害対策委員会

年 12 回会議・毎月防災訓練開催 (内2回は大規模防災・避難訓練)

(9)コンプライアンス委員会 年 12 回会議

(10)業務改善委員会 業務マニュアル見直しの実施。

(11)個別支援向上委員会

マニュアル研修の実施。

リハ研修として摂食嚥下・姿勢呼吸・療育分野に分かれ月 1 回開催。

4. 事業の開設及び閉鎖

種 別	事 業	名 称	定 員	住 所
公益事業	病院事業	障がい児者医療生活支援ホーム虹の家	52床	福岡市博多区
第一種社会福祉事業	医療型児童入所	医療型児童入所施設虹の家	52床	福岡市博多区
第二種社会福祉事業	療養介護	療養介護事業所虹の家	52床	福岡市博多区
	医療型短期入所	医療型児童入所施設虹の家	空床型	福岡市博多区
	日中一時支援	日中一時支援虹の家	空床型	福岡市博多区
	特定計画相談支援 障がい児相談支援	計画相談支援事業所虹の家		福岡市博多区
	生活介護	生活介護事業所虹の家	20名	福岡市博多区
	就労継続支援B型 就労継続支援A型	みかんの樹	14名 26名	糟屋郡新宮町
	収益事業	不動産賃貸事業		

事業の開始及び閉鎖はなし。

※生活介護管理者変更 令和 4 年 11 月より國光恭子となる。

5. 職員体制

職 種	正職員		非常勤		合計
	男	女	男	女	
医 師	2	0	13	4	19
看 護 師	2	20	1	4	27
准 看 護 師	0	5	0	2	7
理学・作業療法士	18	7	0	0	25
介 護 福 祉 士	1	6	1	0	8
児 童 指 導 員	1	0	0	0	1
保 育 士	1	1	0	0	2
生 活 支 援 員	7	12	8	8	35
薬 劑 師	0	1	0	0	1
栄養士・調理師	1	3	0	0	4
事 務	1	4	0	0	5
					134

6. 職員研修実績

(1) 内部研修会

内容	主催	講師	実施日	参加数		
摂食嚥下及び呼吸姿勢管理、療育向上勉強会	個別支援向上委員会	グループワーク	2022/4/12	15名		
重症心身障害とは	個別支援向上委員会	在宅部 OT 國光 力	2022/4/13	15名		
重症心身障害とは	個別支援向上委員会	在宅部 OT 國光 力	2022/4/27	16名		
摂食嚥下及び呼吸姿勢管理、療育向上勉強会	個別支援向上委員会	グループワーク	2022/5/10	15名		
医療安全について	個別支援向上委員会	療養部 保育士 永藤 泰一	2022/5/11	21名		
嚥下評価について(嚥下コア研修)	医療安全管理委員会	福岡和白病院 摂食嚥下認定看護師 上本 応礼	2022/5/24	11名		
コミュニケーションについて	個別支援向上委員会	副院長 NS 矢野 昌子	2022/5/25	20名		
摂食嚥下及び呼吸姿勢管理、療育向上勉強会	個別支援向上委員会	グループワーク	2022/6/14	15名		
虐待防止マニュアル	個別支援向上委員会	療養部 保育士 永藤 泰一	2022/6/15	12名		
第3回3法人合同学術大会(ZOOM)	合同学術実行委員会	講演 白川 嘉継 医師 「発達障害について」 演題発表 9演題	2022/6/19	37名	他法人参加 70名	外部参加 2名
身体拘束について	個別支援向上委員会	療養部 保育士 永藤 泰一	2022/6/29	17名		
摂食嚥下及び呼吸姿勢管理、療育向上勉強会	個別支援向上委員会	グループワーク	2022/7/12	17名		
苦情処理について	個別支援向上委員会	就労部 OT 牛尾 拓郎	2022/7/15	14名		
摂食嚥下及び呼吸姿勢管理、療育向上勉強会	個別支援向上委員会	グループワーク	2022/8/9	11名		
スキンケアについて	褥瘡委員会	新水巻病院 末廣看護師長	2022/8/19	17名		
移動動作介助について	個別支援向上委員会	在宅部 PT 大内田 旬	2022/8/24	7名		
排泄について	個別支援向上委員会	療養部 PT 中川 智久	2022/8/31	8名		
摂食嚥下及び呼吸姿勢管理、療育向上勉強会	個別支援向上委員会	グループワーク	2022/9/13	16名		
口腔ケアについて	個別支援向上委員会	療養部 看護師 佐々木 駿	2022/9/21	7名		
摂食嚥下及び呼吸姿勢管理、療育向上勉強会	個別支援向上委員会	グループワーク	2022/10/11	14名		
重症心身障害とは	個別支援向上委員会	在宅部 OT 國光 力	2022/10/12	7名		
療育とは	個別支援向上委員会	療養部 PT 岡本 慎平	2022/10/26	4名		
医療安全について	個別支援向上委員会	療養部 看護師 春田たけみ	2022/11/2	2名		
摂食嚥下及び呼吸姿勢管理、療育向上勉強会	個別支援向上委員会	グループワーク	2022/11/8	10名		
感染症対策 標準予防策について	感染症委員会	福岡和白病院 感染症認定看護師	2022/11/16	17名		
コミュニケーションについて	個別支援向上委員会	療養部 保育士 永藤 泰一	2022/11/16	2名		
感染症対策について	個別支援向上委員会	在宅部 看護師 平田 祐美子	2022/11/30	5名		
虐待防止について	個別支援向上委員会	療養部 保育士 永藤 泰一	2022/12/14	3名		
摂食嚥下及び呼吸姿勢管理、療育向上勉強会	個別支援向上委員会	グループワーク	2022/12/13	13名		
摂食嚥下及び呼吸姿勢管理、療育向上勉強会	個別支援向上委員会	グループワーク	2023/1/10	12名		
摂食嚥下及び呼吸姿勢管理、療育向上勉強会	個別支援向上委員会	グループワーク	2023/2/14	11名		
BLS研修(小グループに分け実技研修)	医療安全管理委員会	療養部 PT 岡本 療養部 PT 中川 智久 他	2023/1~2	93名		
移乗動作介助について	個別支援向上委員会	在宅部 PT 大内田 旬	2023/2/22	4名		
排泄について	個別支援向上委員会	療養部 PT な	2023/3/1	10名		
摂食嚥下及び呼吸姿勢管理、療育向上勉強会	個別支援向上委員会	グループワーク	2023/3/14	13名		

(2) 外部研修会

内容	開催日	開催場所	参加者	発表
令和4年度日本重症心身障害福祉協会全国施設協議会	令和4年5月19日・20日	オンライン研修	理事長 中村 佳奈 院長 岩永 正彦 療養部課長 中村 篤人 在宅部課長 國光 カム 療養部看護 宮崎 アトム 療養部PT 岡本 慎平 医事課長 小山 美香	
令和4年度九州沖縄地区重症心身障害施設研究会	令和4年7月14日	佐賀県佐賀市	院長 岩永 正彦 事務次長 中村 篤人 療養部課長 宮崎 アトム 医事課長 小山 美香	
令和4年度福岡県特定分野看護実習指導者講習会	令和4年8月9日~	ナースプラザ福岡	看護副主任 佐々木 駿 看護部係員 坂本 美里	
第33回重症心身障害療育学会	令和4年10月5日~7日	高知県高知市	療養部課長 宮崎 アトム 看護師 朝山 凌太 理学療法士 迫 洋平	「褥瘡と嘔吐を繰り返す患者への看護ケア」朝山 凌太 「多職種によるブレスカンファの取り組み」迫 洋平
カマテグループ「シーティング研修会」講師 木之瀬 隆	令和4年10月21日	オンライン研修	理学療法士 10名 作業療法士 3名 看護師 5名	
令和4年度西日本施設協議会	令和4年11月17日18日	奈良県 東大寺整肢園	作業療法士 中村 篤人 理学療法士 迫 洋平	
令和4年全国重症心身障害児者施設職員研修会(施設管理研究会)	令和5年1月19日20日	オンライン研修	院長 岩永 正彦 事務次長 中村 篤人 医事課長 小山 美香	
福祉サービス苦情解決従事者研修	令和5年2月1日	オンライン研修	就労部課長 牛尾 拓郎 療養部主任 春田 たけみ 療養部主任 永藤 泰一 在宅部課長 國光 力 就労部主任 諸星 和希	
令和4年度福岡県障がい福祉サービス事業所等支援員研修	令和5年2月1日~28日	オンライン研修	就労部支援員 下山 靖江 就労部支援員 梅木 良子 就労部支援員 石田 信子 就労部支援員 上田 美和 就労部支援員 室賀 広美 就労部支援員 荒木 加奈子	
臨床実習指導者講習会	令和4年10月23日	福岡医健・スポーツ専門学校	理学療法士 鈴木 汰史 作業療法士 津田 悟 作業療法士 大迫 久美	
	令和4年12月18日	下関看護リハビリテーション学校	理学療法士 中川 智久	

7. 広報・啓発活動

(1) 季刊誌発行及びホームページ

令和4年7月 ホームページ 情報開示・年4回の季刊誌発行
求人冊子作製(看護師・リハ・支援員)

(2) 実習及び施設見学

内 容	期間	人数	担当部署
総合学園ヒューマンアカデミーチャイルドケアカレッジ保育実習	令和4年5月23日～6月3日	2名	貳番館日中一時
福岡市立東福岡特別支援学校 2年生現場実習	令和4年6月20日～6月24日	1名	みかんの樹
福岡市立南特別支援学校 2年生現場実習	令和4年7月4日	1名	生活介護
福岡市立南特別支援学校 3年生現場実習	令和4年7月11日	1名	生活介護
福岡医健・スポーツ専門学校 作業療法学科評価実習	令和4年8月22日～9月17日	2名	リハビリ
福岡市立南特別支援学校 3年生現場実習	令和4年11月2日	1名	生活介護
九州医療スポーツ専門学校 理学療法学科1年見学実習	令和4年11月14日～18日	2名	リハビリ
九州医療スポーツ専門学校 理学療法学科1年見学実習	令和4年11月21日～25日	2名	リハビリ
九州医療スポーツ専門学校 理学療法学科2年評価実習	令和4年11月7日～25日	3名	リハビリ
福岡医健・スポーツ専門学校 作業療法学科総合臨床実習	令和4年10月17日～12月17日	2名	リハビリ
福岡国際医療福祉大学 作業療法学科評価実習	令和5年1月23日～2月17日	2名	リハビリ
令和健康科学大学 作業療法学科基礎臨床実習	令和5年2月20日～21日	2名	リハビリ
福岡県立福岡高等聴覚特別支援学校	令和5年2月15日～17日	1名	みかんの樹
総合学園ヒューマンアカデミーチャイルドケアカレッジ保育実習	令和5年3月1日～3月14日	1名	貳番館日中一時

(3) 障害児者地域生活支援に向けた取り組み

博多区ネットワーク会議の参加・千代地区事業者連絡会の参加 3回(ズーム含む)
まちの保健室「感染症について」令和4年4月5月各1回実施
千代校区ウクライナ避難民支援物資寄贈

8. その他

(1) 施設・整備の改善

8床増床のための本館4階改修工事
洗濯室貳番館移設工事及び洗濯機乾燥機更新
貳番館ミスト浴設置工事

(2) 寄附一覧

	件数	金額
一 般	2	2,881,534
入所者家族	2	60,000
福岡地域労働者福祉推進協議会※1	1	177,300
三菱電機(株)九州支社※2	1	194,040
募金		
合 計		3,312,874
※1 みかんの樹 就労厨房機器		
※2 食器乾燥機他電気製品8台		

Ⅱ. 事業別実績報告

1. 入所事業(療養介護事業・医療型児童入所施設)

1) 令和4年度入所者月別利用数及び入退所数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入院数	45	46	46	47	44	44	44	42	42	42	43	43
内児童数	3	4	4	5	4	4	4	4	4	4	5	5
入院延数	1,349	1,396	1,350	1,426	1,363	1,320	1,317	1,238	1,283	1,228	1,172	1,325
新患者		1		1					1		1	
退院数				3			2			1		

(人)

2) 令和4年度入所者の入所前居住地

博多区	東区	中央区	早良区	城南区	南区	西区	糟屋郡	北九州市	久留米市
5	9	2	7	1	6	3	4	3	1

(人)

3) 令和4年4月1日付入所者状況

○年齢及び男女比

年齢区分	歳	0~2	3~5	6~8	9~11	12~14	15~17	18~20	21~23	24~26	27~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65歳以上	合計	最低	最高
人数	男	0	2	0	0	0	0	0	1	2	1	3	3	2	3	3	1	0	1	22	3	68
	女	2	1	0	1	0	0	0	1	0	1	4	1	1	6	4	0	0	1	23	2	68

○大島分類

					(IQ)
21	22	23	24	25	80
20	13	14	15	16	70
19	12	7	8	9	50
18	11	2名	3名	4	35
17	10	1名	3名	6名	20
16	10	5	2	1	20
15		2名	11名	17名	
走れる	歩ける	歩行障害	座れる	寝たきり	

(人)

○医療的ケア

医療的ケア	人数
人工呼吸器	2
気管切開	7
経鼻経管栄養	16
腸瘻	3
腹膜透析	0
吸引	12
吸入	8
酸素	3
導尿	1
ストマ管理	1
合計	53

(人)

○障害区分

○その他 第三者後見 6名

区分1	
区分2	
区分3	
区分4	
区分5	1
区分6	38
区分なし	6
合計	45

(人)

4)補装具実績

種 別	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
座位保持	新規										1	1		2
	修理											2		2
車椅子	新規													0
	修理	1		3		1	2		2	2	1		1	13
カーシート	新規													0
	修理													0
上肢装具	新規							1		1				2
	修理			1										1
下肢装具	新規									1			1	2
	修理										1			1
靴型装具	新規								1					1
	修理													0
体幹装具	新規				1									1
	修理													0
杖	新規					1								1
	修理													0
保護帽	新規					1							1	2
	修理													0
合計		1	0	4	1	3	2	1	3	4	3	3	3	28

(件)

【総括】

日中活動支援強化のため、4つのユニット制を導入した。支援員とリハビリスタッフをユニットに振り分け、ユニットに所属している利用者を支援することで、徐々に、個々の特性に応じた活動の提供をできるようになってきた。特に自閉ユニット支援により、問題行動や偏食などの改善が得られている。また、ユニット制での支援にすることで、日中の見守り強化にもつながっており、見守り不足によるインシデントが減少している。

2. 外来

1)実績

利用者総数(延)	571	412	452	540	582	559	467	533	440	410	417	455
新患数	50	13	6	78	75	7	4	24	12	13	5	5

(人)

2)補装具作成実績

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
座位保持	新規		1	3	1									5
	修理												1	1
車椅子	新規			2										2
	修理									1				1
電動車椅子	新規				1							1		2
	修理				1									1
カーシート	新規													0
	修理													0
上肢装具	新規													0
	修理									1				1
下肢装具	新規		1										1	3
	修理													0
靴型装具	新規													0
	修理													0
体幹装具	新規	1												1
	修理													0
杖	新規													0
	修理													0
保護帽	新規													0
	修理													0
合計		1	2	5	3	0	0	0	0	0	2	2	2	17

(件)

【総括】

新型コロナウイルス感染拡大期間は、保育園や学校での感染によりリハスタッフが濃厚接触となり休まざるを得ない状況となり、リハビリ提供数が減少することが度々発生した。スケジュール管理が不十分で、未就学児の外来リハ提供数が減少した。

3. 短期入所

1) 短期入所利用数(日中一時含む)

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
医療型	315	369	445	405	277	402	441	306	345	390	425	443
福祉型	209	203	206	199	175	181	223	198	201	215	218	224
延利用数	524	572	651	604	452	583	664	504	546	605	643	667

(人)

2) 短期入所登録者居住区

博多区	東区	中央区	南区	城南区	西区	早良区	那珂川市	古賀市	筑紫野市	糟屋郡	小郡市	みやま市	合計
28	32	6	16	11	21	13	1	2	3	12	1	1	147

(人)

3) 年齢及び男女別登録者数

年齢区分	歳	年齢区分																合計	最低	最高		
		0~2	3~5	6~8	9~11	12~14	15~17	18~20	21~23	24~26	27~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59				60~64	65歳以上
人数	男	0	9	3	4	0	2	3	11	4	7	7	6	3	4	1	0	0	0	64	3	53
	女	1	1	4	1	0	2	7	5	3	7	13	6	5	6	1	0	3	0	65	2	62

4) 重症度

障害支援区分	0	1	2	3	4	5	6
人数	28				2	6	93

(人)

重症心身障害			重症心身障害以外		
人工呼吸器	医療的ケア	重症児	医療的ケア	身体障害	知的発達精神
11	34	63	4	10	4

(人)

重度加算Ⅰ	重度加算Ⅱ	重度加算Ⅲ		準超重症児	超重症児	
20	21	20	(人)	21	20	(人)

【総括】

新型コロナの影響は受けたものの、医療型福祉型合計利用数の平均は、ほぼ前年並みとなっている。依然として、新規利用申し込みが多くコロナの影響などで円滑に受け入れることが困難で利用開始まで時間を要しており改善を図る必要がある。

4. 生活介護

1) 月別利用数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
515	562	561	509	385	475	547	343	468	493	477	546

(人)

2) 登録者居住区

博多区	東区	中央区	早良区	城南区	南区	西区	糟屋郡	宮若市	古賀市	合計
8	13	3	9	5	6	7	5	1	1	58

(人)

3) 年齢及び男女別登録数

年齢区分	歳	18～20	21～23	24～26	27～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65歳以上	合計	最低	最高
人数	男	2	6	1	5	4	4	2	3	0	0	0	0	27	20	49
	女	5	3	1	4	6	5	1	4	1	0	1	0	31	19	62

(人)

4) 重症度

障害支援区分	1	2	3	4	5	6
人数			1	1	5	51

(人)

重症心身障害			重症心身障害以外		
人工呼吸器	医療的ケア	重症児	医療的ケア	身体障害	知的発達精神
3	16	27	2	8	1

(人)

準超重症児	超重症児	
7	2	(人)

【総括】

新型コロナにより生活介護を数日止める事態が発生した。前年比月平均利用数が-45.7件となっている。

新型コロナの影響もあり日中活動がマンネリ化しており次年度は障がい特性に応じた活動提供をできるよう改善を図っていく。

特別支援学校からの実習生の重度化の傾向がみられており、ニーズに応じられるよう体制整備が必要。

5. 就労支援

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	前年比
みかんの樹 就労継続支援A	登録数	33	33	33	32	30	29	30	30	31	30	30	29	
	延利用数	646	667	656	575	612	540	536	568	607	583	568	620	-84
みかんの樹 就労継続支援B	登録数	21	23	23	23	22	21	20	20	20	20	20	21	
	延利用数	368	365	413	379	389	359	364	340	297	308	321	375	-29
合計	登録数	54	56	56	55	52	50	50	50	51	50	50	50	
	延利用数	1,014	1,032	1,069	954	1,001	899	900	908	904	891	889	995	-113

【総括】

令和4年4月から学校法人巨樹の学生会寮の朝夕の食事提供委託を受け、令和4年6月には令和健康科学大学学食運営の委託を受けた。さらに、11月には大学キャンパス内の除草作業の委託を受け年4回実施することとなった。そのため、収入が確実でない店舗やその他の移動販売をやめ、受注方式に切り替え授産収入が伸びた。

B型の軽作業の依頼も多く、福岡県におけるB型平均月工賃を大きく上回る工賃支払いを継続できた。

6. 特定計画相談事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規作成	0	0	3	4	4	6	3	5	7	7	2	5
モニタリング	16	20	13	10	22	18	12	14	14	14	16	10

8. 行事等

《行事》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
主な行事	生活介護入職式	ミニ運動会(生活介護)	第1回インクルーシブフェスタ	千代流れ参加				第2回インクルーシブフェスタ	餅つき大会	成人式		
季節行事	散策	母の日			ミニプール		ハロウィン		クリスマス		バレンタイン	お花見・散策 ひな祭り ホワイトデー

総括:令和4年度はインクルーシブフェスタを開催した。令和健康科学大学体育館にて福岡和白病院・香椎丘リハビリテーション病院共催で健康フェスタ及びボッチャ大会を実施した。就労利用者と生活介護及び入院患者代表者でチームを結成し、他法人や大学生チームとボッチャを楽しんだ。みかんの樹のパン販売なども実施し、地域の皆さんに福祉活動の周知を行う事が出来た。感染対策を施し、大会後の感染はなかった。

令和4年度は博多祇園山笠が開催され、昇き山見学や流れ昇きを見て楽しむことが出来た。

その他は、新型コロナの影響にて小規模な季節行事が主な活動に留まっている。